



1_ 高橋町長に目録を手渡す多賀社長 (右) 2_ 自社の取り組みや今後のビジョンを話す多賀社長 (左から2番目)



▲田中副町長 (左)へ目録を手渡す馬場所長 (中央)。町は今後も健康増進事業を推進していきます

町は、旭計器株式会社から6年連続となる企業版ふるさと納税制度を活用した寄附を受け、その贈呈式が11月22日、役場で行われました。「企業版ふるさと納税」とは、自治体が寄付金を地方創生のための事業に活用することができ、寄附を行った企業は税制上の優遇措置が受けられる制度です。町内に工場を有する同社

は、さまざまな用途で使用されるサーモスタット（機械の温度を一定に保つための装置）を製造している企業。多賀新吾代表取締役社長は「こどもを大切にするまちづくり事業に役立ててほしい」と、高橋宣博町長に目録を贈呈。町では、寄附金を学力向上対策の推進や学校教育環境整備事業に活用する予定です。

6年連続で100万円寄附 旭計器(株)による企業版ふるさと納税

町は「健康増進に関する連携協定」を締結している明治安田生命保険相互会社から63万4,500円の寄附を受け、その贈呈式が10月21日、役場で行われました。同社は、令和3年度の協定締結以来、町民の健康増進のために、健康測定会などで実施するベジチェック測定の実施協力をはじめ、町に対して毎年寄附を行っています。郡

山支社保原営業所の馬場千登所長は「弊社職員の募金による寄附金を、町の健康事業に役立ててほしい。今後も、町と連携しながら地元貢献していく」と話しました。田中香代子副町長は「日本一健康なまち桑折を目指して、今後も連携強化を図っていく」と話しました。寄附金は、新たな健康測定器の活用事業に充てる予定です。

【標語の部】

◆町長賞
納税で 住みよいくらし 町づくり
伊達崎小5年 大槻 芽桜
◆町教育委員会教育長賞
飛鳥から 国を支える 税制度
半田 麗奈 小6年 本田 麗奈

◆入選
深めよう 正しい知識 よい納税
醸芳中2年 角館 真宙
◆入選
皆の力で 豊かな未来を 創ろう税!!
醸芳中2年 安藤 聖弥



▲標語と書の部を合わせて、応募総数470点の中から見事優秀作品に選ばれた皆さん

税の作品コンクール 税の大切さを考える

小・中学生を対象にした、税に関する作品コンクールの表彰式が10月22日、役場で行われました。受賞者の皆さんを紹介します（敬称略）。

◆町議会議長賞
税金は 子供の未来 つなぐ糸
陸合小5年 佐藤 拓真

◆福島地区税務協議会長賞
納税は やさしい町を つくるたね
醸芳小5年 松浦 闘士

◆県北地方振興局長賞
税金は みんなの「いつも」 守ってる
醸芳小6年 渡部 晶斗

◆入選
税金で 皆の暮らしを 幸福に
半田 麗奈 小6年 末廣 昊大

◆入選
守ろうよ みんなの笑顔 納税で
醸芳中2年 浅野 蓮心

◆入選
桑折町 税金あつて 笑顔あり
醸芳中2年 片平 希美

◆入選
深めよう 正しい知識 よい納税
醸芳中2年 角館 真宙

◆入選
皆の力で 豊かな未来を 創ろう税!!
醸芳中2年 安藤 聖弥

【書の部】

◆町長賞
納税
長谷川 琴子 小6年 長谷川 琴子

◆町教育委員会教育長賞

自主納税
太田 玲奈 小1年 太田 玲奈

◆町議会議長賞

納税
本田 麗奈 小6年 本田 麗奈

◆福島地区税務協議会長賞

税金
佐藤 仁 小5年 佐藤 仁

◆県北地方振興局長賞

納税
本田 心 小6年 本田 心

◆入選
税金
野地 碧 小5年 野地 碧

◆入選

税金
石幡 心美 小5年 伊達崎 小5年 石幡 心美

◆入選

自主納税
古山 結菜 小1年 古山 結菜

◆入選

自主納税
佐藤 映奈 小1年 佐藤 映奈

◆入選

自主納税
高橋 みいな 小1年 高橋 みいな